

# わかるわかる教育

## 未来に向かう学び〈持続可能学力〉って？

最近、紙面でもよく目にする「持続可能な発展」。環境、経済、社会など、さまざまな分野で取り組まれています。ならば、子どもたちの学びにも「持続可能性」を——〈持続可能学力〉。それはどんな学びで、なぜ大切にしたいのかを、朝日新聞「わかるわかる運動」が日能研に聞いてみました。



チャレンジする子どもたちのパートナー〈カエル・チャレンジャーズ〉  
▶ <http://www.kaeru-chan.jp/>

超高齢化社会と人口減少とAIの進化と気候変動と……。

「当たり前」が通用しなくなる、これからの世界。突然現れる、今日とはまるで違う明日。

過去からの延長線上にはない「不連続な未来」は、子どもたちにとっては現実的な未来。だから強い意志と意図、判断と決断と行動が、生きていくためには必要です。それをとても大変なことのようと思う私たち大人。でも子どもたちは、今このときも「初めて」「未知」と出会い、「なぜ?」「どうして?」「これは何?」と、日々を生きています。大人がはっと

させられる問いを自分の中に動かしながら……。

詰め込んだ知識や技術は、テストが終わればもういらぬ。さらには、その知識や技術は時代とともに色褪せることも——そんな「消費期限付き学力」とは違う、将来にわたって使い続けることのできるチカラが〈持続可能学力〉であると、日能研は考えています。

課題に出合ったとき、それを自分ごととしてとらえる。与えられた情報は鵜呑みにせず、筋道を立てて考える。関係性を把握し、みつめる。判断する。情報も考えも周囲の人と共有する。〈考える〉を止める

ことなく、変化に向き合うのが常態。「なぜ?」「ではどうする?」を続けていく。未来への扉をあける、そのまた次の扉をあける「鍵」となる、そんなチカラ。〈持続可能学力〉を育んだ子どもたちは、想定外が当たり前だから、自分で考え、判断し、仲間と協力しながら、選んだ道を切り拓いていけるはず。経済成長のためだけの学びでなく、環境や社会を豊かに持続させていく。自分で自分を育てながら。

だから、日能研の全国テストは、「知っている?」だけでなく、「キミならどうする? どう考える?」を問うテスト。子どもたちの体験や身の回りの出来事

とつなげてほしいから、題材は身近なものばかり。アタマとココロが動き出す。自分のこととして自然と考え始めている。自分の中に問いが生まれる。——そんな体験を重ねることが、私学での学びに、そして豊かな未来へとつながっていく。子どもたちの〈考える〉そのものにアプローチする独自の評価方法もあわせて、〈持続可能学力〉を自分のものにしていく、動かし始めるきっかけとなるテスト。ぜひ体験してみてください。

### 過去や今の延長線上にない未来を歩む中で、課題や未知に自分ごととして向き合うチカラ。

日能研経由、私学へ。——そして未来へ。

10月22日 小3 小4 小5 11月5日 小2



### 保護者会同時開催!

今回の全国テストについて、そのねらいや今後の学びなど、詳しくお話しします!

テストの詳細・お申し込みは  
日能研 検索

またはお近くの日能研へ!  
以下のQRコードからも!



# 日能研 全国テスト 参加無料

【科目】2科目(国語・算数)  
【会場】お近くの日能研各校  
【時間】1回目 9:00集合  
2回目 13:00集合  
※一部、教室によって実施要項が異なります。